

項目	内容	改善策
保育目標	1. 保育理念(保育目標)や基本方針を読んだことがある	全体の計画を全職員が目を通し理解していく。他クラスや新しい職員への伝えを意識していく。
	2. 前年度の反省を生かし園を良くしようと心掛けている	
	3. 職員間で共通理解し取り組むよう声をかけるなど働きかけている	
保育	1. 指導計画は乳幼児の発達実態に即して作成している	子どもとの信頼関係のために子どもを受け入れた生活をしていく。園外散歩へ積極的に出かけた。
	2. 子どもが安心して自分自身をゆだねられる存在となっている	
	3. 全身を介して自然の中で自然から学びとる機会をつくっている	
行事	1. 行事の意味、目的を十分に考えて保育・教育をしている	子どもに向けての保育と子ども自身の主体的活動のバランスを考える。子ども発信の活動の中からも行事につながる内容を取り入れていく。
	2. 保護者に意図を伝え参加を促すことをしている	
	3. 行事が子どもの育ちにつながることを意識している	
制・運営について	1. 自分の役割や責任の範囲を理解して仕事ができているか	周りにもっと目を向け、自分の意見を持ち伝えていく。誰にでも言える強さを持つ。同じ職場の同志として伝えることは伝えていく。もっと研修を取り入れていきたい。
	2. 適切でない対応の他の職員の行動を目にした時助言ができるか	
	3. 保育の質の向上に意欲を持って取り組んでいる	
	4. 個人情報の保護や守秘義務に関して理解している	
	5. 会議に自分の意見を持って参加し、気づきは発言している	
クラス運営	1. 家庭的な雰囲気を感じられるように配慮している	クラスパートナーとのミーティングを大切に。子どもの姿・発達を共有し保育・教育をしていく。
	2. クラスの子どもの発達を踏まえて日課の設定をしている	
	3. 子どもの良い面を伸ばす働きかけを心掛けてできている	
安全教育	1. 室内外の衛生面・安全面に配慮している	けがなどの時に声を出す、声を上げることをする。訓練の時から備えておく。掃除をしっかりとっていく。
	2. 事故防止・事故対応は適切にできている	
	3. 登園時及び保育中、子どもの健康観察を行っている	
	4. 保育場面の切り替わりなどに人数確認をしているか	
研修	1. 園内研修に参加し、園の方針を理解し自分の知識や技術を磨くよう努めている	園の方針を理解し自分の仕事の向上をしていく。研修に積極的に参加する。
	2. 園内外の研修の成果を日常の保育に生かし反映させている	
	3. 研修での学びにより乳幼児理解が深まっているか	
報について	1. 子ども、クラスの様子出来事、保護者の様子など、適宜園長主任に報告連絡相談をしている	ミーティングノートをもっと活用し、日常を報告していく。
	2. 乳幼児の安全確保のための関係機関を知っている又連携をとっている	
	3. 公文書の扱いを適切に行っているか	
子育て支援	1. 登降園時に、積極的に挨拶やコミュニケーションをとっている	相談を受けた時話す場所等を考える。おたより等で発達の発信をしていく。保護者が相談できる頼れる保育士になる。
	2. 子どもの発達や育児について保護者と共通理解を得る機会を設けている	
	3. 相談内容など、人に聞かれないで相談できるように配慮している	
	4. 子どもの育ちを保護者とともに考え、喜びあうことができている	

子どもの言動にもう少し意識を向け、保育・教育に取り入れていけるようにしていく。そのためにもみんなでの研修時間を充実していきたいとの意見があった。また報告、計画を立ててする、周りへの配慮など基本的なことの不足を感じたのでみんなで再確認をした。クラスだけでなく他の職員とも日ごろからコミュニケーションを取り合うことで、クラスだけでなく園全体を見通せ連携が良くなることも確認し、声掛け気配りをしていくことを大切にしていけることを話した。今後も子どものことを第一に考え保育・教育をしていく職員集団でいたいと思います。